

# 標準施工仕様書

|      |                           |
|------|---------------------------|
| 製品名  | クラロックシーラー                 |
| 種 別  | 1液強溶剤形クラック抑制シーラー          |
| 荷 姿  | 1.0 kg                    |
| 用 途  | シーリング上部                   |
| 適用基材 | ポリウレタン系シーリング、変成シリコン系シーリング |

| 工程           | 材料・調合   | 調合    | 所要量 | 施工器具 | 塗回数 | 間隔時間<br>(23℃)   | 可使時間<br>(23℃) |
|--------------|---|-------|-----|------|-----|-----------------|---------------|
| 素地調整         | ・シーリング材メーカーの仕様書と養生期間を守って施工してください。   |       |     |      |     |                 |               |
| クラック<br>抑止処理 | クラロックシーラー<br><br>無希釈  | 1.0kg | 適量  | 目地刷毛 | 1   | 4時間以上<br>16時間以内 | 開封より<br>6時間以内 |
| 塗装           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・塗装工程に入る際は、必ずクラロックシーラーを塗布した当日中に下塗材を施工して下さい。</li> <li>・上塗材は各標準施工仕様に準じて施工して下さい。</li> </ul> |       |     |      |     |                 |               |

## 注 意 事 項

- ・クラロックシーラー塗布後は必ず当日中に下塗材を施工して下さい。
- ・炎天下で施工すると硬化が早く、下塗材が層間剥離を起こす可能性があります。
- ・クラロックシーラーは強溶剤製品ですので脆弱な塗膜に付着しないようご注意ください。
- ・クラロックシーラーはシーリング上部への下地専用シーラーです。屋根や外壁への施工は避けて下さい。
- ・クラロックシーラーは開封後1缶使い切りとなります。
- ・シリコン系シーリングへの施工は避けて下さい。
- ・塗ムラ・かすれ・塗り忘れが無いように、しっかりと塗装して下さい。
- ・強溶剤形製品は取扱いの際は火気に注意し、消防法及び労働安全衛生法等を厳守して下さい。
- ・施工環境が気温5℃以下の場合・湿度85%RH以上の場合・結露が発生する可能性がある場合・外部の施工で降雨が予想される場合、常に結露が発生する地域・時期・場所での施工は避けて下さい。
- ・材料は、出来るだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて防塵マスク・保護眼鏡・保護手袋を着用して下さい。
- ・塗装後は手洗い及びうがいを十分に行ってください。
- ・塗装中・塗装後は充分換気を行ってください。
- ・眼に入った場合には、直ちに多量の水で15分以上洗い、出来るだけ早く医師の診断を受けて下さい。
- ・誤って飲み込んだ場合には、出来るだけ早く医師の診断を受けて下さい。
- ・皮膚に付着した場合には、直ちに石鹸と多量の水で洗い落とし、痛み又は外観に変化があるときには医師の診断を受けて下さい。
- ・臭い・蒸気等を吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。
- ・商品を取り扱う際には、各商品の容器に記載されている注意事項をよく守って下さい。また、詳細な内容は安全データシート(SDS)をご確認ください。